



しみず あいり
清水愛莉さん

平成22年生まれ 東町

① 走ることに。特にクロスカントリースキーが好きです。3年生から塩井ファイヤースリートクラブに入っていて、クロカンや短距離の練習をしています。—どんなところが好きなの？—(クロカンは滑っている時の風が気持ちいいこと、短距離は走り終わった時の爽快感がいいです。)

② 11月に友達の家と温泉へ行ってきたこと。小野川に泊りました。皆とお風呂に入ったたりご飯を食べたり寝る前に話をしたり、楽しかったです。あと、夏に別の友達の家と新潟の海へ行って遊んだことも楽しかったです。

③ クロカンと陸上の短距離・長距離とも、練習を休まず、どっちも頑張りたいです。

6年生になるので、苦手な算数を頑張りたいです。それから今年には家族で海へ行きたいです。



たかはし まさゆき
高橋正昭さん

昭和25年生 上町

① 冬の季節はスキーです(笑)。一冬で天元台スキー場に50回行くことが目標です。—すごいですね。週でいうと？—週3回です。毎日の除雪も苦になりません。

② あまり印象に残ったことはありませんでした。平凡過ぎる毎日を送っているからだと思います。

③ 健康で過ごすこと。好きな北海道旅行に行きたいなあと思います。



年生まれ インタビュー



明けましておめでとうございませう。令和4年の今年、十二支の3番目の寅年は、王寅みずのえとらです。恒例の生まれ年インタビューは昭和25年から平成22年までの方々です。そのほかの寅年生まれの皆様へも心からお祝い申し上げます。

- ① 趣味や好きなこと
- ② 昨年、自分の身近なことで印象に残った出来事
- ③ 今年の目標

塩井町の世帯と人口

世帯数	947戸
人口	2,424人
男	1,161人
女	1,263人
令和3年12月1日現在	



わたなべ えみこ
渡部栄美子さん

昭和25年生まれ 坊中町

① 小学校の時合唱団に入ってから、結婚して子育ての間は休みましたが、今は好きな合唱団「ゆずり葉」で歌っています。また、宮井の小関千代子さんの指導で、月2回木目込人形作りをしています。手先は器用ではないですが、こつこつと作品を完成させた時の充実感は格別です。

② 我が家に、4年前 義母に買ってもらったオス猫の「ペロ」がいます。この「ペロ」が、昨年の春頃から私の腕を枕にして一緒に寝ています。孫のようににっこりもかわいいです。家族の一員ですね。

③ 健康第一と、ベニアさんの「今出来ることを楽しむ」も大好きな言葉です。私も家庭菜園、料理、手芸等をして、ゆっくりと過ごしたいものです。そして今年こそ娘と二人旅をすることです。



たかの こういち
高野孝一さん

昭和37年生まれ 団地

① スポーツ鑑賞です。テレビで放送されているものはだいたい観ています。野球、サッカー、陸上とか。チューブでは軟式テニスも観ています。

② 昨年の10月に行われた塩井小学校運動会を手伝うことが出来たこと。

③ 昨日はとても寒かったですが、子ども達の生き生きとした元気な活躍を見られ、競技の裏方として協力することが出来て本当に嬉しかったです。

④ 昨年、軟式テニスの塩井の監督を引き継ぎましたが、コロナのために米沢市総合スポーツ大会(旧市民総体)テニス競技が中止となったので、今年開催されれば、参加して入賞をめざしたいです。

年頭のご挨拶



塩井コミュニケーションセンター
管理運営委員会
委員長 万代利晴

明けましておめでとございます。
皆様におかれましては、穏やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

2022年の干支は、壬寅（みずのえ・とら）。干支にはそれぞれ意味があります。「陽氣を孕（はら）み春の胎動を助く」

冬が厳しいほどの春の芽吹きは、生命力に溢れ華々しく生まれる年になるといふ事のようにです。

2022年は、春の訪れと共に希望に満ち溢れた年になる事を期待したいと思いません。

昨年は、地区運動会、敬老会、文化祭の実施計画を進めておりましたが、新型コロナウイルスの「ラムダ型」「デルタ型」の感染事例が目立ち始

め、8月12日には県内全域において「レベル4（特別警戒）」に引き上げられる事態に至り、やむなく中止となりました。

今後感染状況を注視し、地域の皆様の健康と安全を第一に考慮してコミセン事業を進めてまいります。

塩井コミセンの改築に關しましては、改築期成同盟会より改築検討委員会に移行し、協議を進めております。何よりも地域の皆様一人ひとりの賛同を得られる事が重要と思っております。

結びとなりますが、誰もが笑顔溢れる地域づくりに皆様のご協力をお願い申し上げます。今年一年のご多幸ご繁栄をお祈りし、年頭のご挨拶といたします。

塩井毘沙門大学

カローリング・スカットボール・ポッチャで対決！

楽しくハツラツと



↑カローリングは、ジェットローラーをまっすぐ滑らす事に苦戦する人も。ポッチャは、いかに標的のボールに近づけるかが勝利のカギ。皆さん真剣そのもの！

毘沙門大学では、今年度の最終事業を12月3日（金）開催しました。

今回は令和3年度健康長寿のまちづくり推進事業を利用して、カローリング、スカットボール、ポッチャ大会を開催。佐藤晃代米沢市スポーツ推進委員（右上写真左）を講師に迎え、指導をいただきました。その後は、宮井の小関光信さんに打っていたいただいた新そばを味わい、お腹も満腹に。

最後は、須藤大学長より受講生に修了証が授与され、全日程を終了しました。



→スカットボールは、得点が書かれた穴にボールを入れて点数を競うゲーム。

パソコン寺子屋 始めました！

初めてパソコンを触る方を対象とした自主事業「塩井コミセンパソコン寺子屋」を、全5回の日程でスタートしました。

この講座では、毎回テーマに沿って基本的なパソコン操作を学んでいきます。

初回の12月17日（金）は、「パソコンではどんなことができるのか」を中心に、講師の須藤コミセン館長より説明を受け、



タブレット端末などをスラスラと使いこなす孫さんに刺激を受け、始めてみようと思ったと話す方もいて、参加した皆さんはやる気に溢れていました。

いよいよパソコンに電源を入れてみました。まずは、キーボードに触れることから始め、2回目の12月24日（金）には、文字入力について学びました。

7名の受講生は真剣そのもので、終始和やかな雰囲気で開催中。

今後は、データの保存方法や、表の作り方などについても学んでいきます。

全国ササニシキ系『ささ王』決定戦2021

小関恭弘さん 全国No.1 ささ王に輝く!

☆ささ王とは・・・ ササニシキ系の銘柄米「ササニシキ」と「ささ結(むすび)」の頂点を決める戦いのこと。



小関恭弘(やすひろ)さん

山形県有機農業者協議会会長、天恵農場・おきたま自然農業研究会代表など様々な役を務め、地元の農業の発展に尽力されています。また、「日本人に人気の道の駅ランキング2020(トリップアドバイザー調べ)」で第6位に輝いた、『道の駅米沢』ではオープンから3年間、農業加工所運営責任者としても活躍され、大いに貢献されました。

宮井地区在住の小関恭弘さんが生産する米『ササニシキ』が、令和3年11月19日(金)宮城県古川農業試験場で行われた「第5回全国ササニシキ系『ささ王』決定戦2021」の最終審査において、見事ササニシキ系銘柄全国ナンバーワンの『ささ王』に選ばれました。

これは、ササニシキが開発された地宮城県大崎市と、大崎の米『ささ結(むすび)』ブランドコンソーシアムが主催する大会で、大崎市以外の生産者が頂点に立つのは初めてのこと。今回は、ささ王に輝いた小関さんに受賞の感想や、米づくりにかける想い等をインタビューしました。

◇『ささ王』を受賞されての感想をお聞かせください。

この大会への出品は3回目ですが、今回ささ王に選んで頂けたことは思いがけないことで素直に嬉しいです。

出品されたほとんどの人が宮城の方ですが、主催の方々には地元以外の方が受賞することで、大崎で生産している方にもいい刺激になると共に、地域を超えたよ

り大きな大会になってきていることを喜んでいただきたいと思います。

◇米づくりで、どのような事を大切にしていますか。
米づくりを始めて28年目になりますが、毎年毎年最高のものを届けるという気持ちで味や品質にこだわりを持っています。

以前は、量を多く生産することを重視してきましたが、時代の流れも見据えておしと、味、環境のことも考え、手間や経費はかかりますが、農薬化学肥料等を使わない有機栽培に切り替えました。

◇小関さんにとって米づくりとはなんですか。
最近、米の消費が減少していますが、米は日本の主食なので、文化とか歴史も含めていいところを残していきたいと考えています。

今はモチモチとしたご飯が流行りですが、あっさりとした食感のササニシキは、和食と相性が非常に良いので、和食を見直すきっかけにもなるササニシキは必要だと感じています。

◇最後に一言お願いします。
最近、農業を通じて若い方との交流が増えてきました。様々なきっかけで自分の事を知って下さり、今までの経験、失敗談などを伝えたりしています。さらに、県外から移住してきた新規就農者の方々とも出会い、やる気に溢れ、刺激をもらっているところです。

今後、「消費者の皆様にも最高のものを届ける」という信念を持って、取り組んでいきたいと思っています。



味や品質を妥協せず、有機栽培にこだわりの持つて取り組んでこられた小関さん。

12月8日には、小関さんが副会長を務める米沢地域有機農業推進協議会が市内の小中学校給食へ有機栽培のつや姫精米540kgを提供されたことも伺いました。

これから環境に配慮して、信頼性の高い作物を生産していきたいという小関さんから、農業に対する熱い想いを感じたインタビューとなりました。

相田市三郎さん

児童の通学路等のための歩道整備事業等に尽力



万代管理運営委員長より賞状を受け取る相田さん(右)

この程、地区内のある方から相田市三郎さん東町を是非表彰してほしいと要望がありました。相田さんは、ミユキ精機(株)から宮井にかけて児童の通学路等の歩道整備事業において、多くの地権者のまとめ役として尽力。

また、ほ場整備事業においても、将来にわたる農業基盤の礎を築き上げ、先日の管理運営委員会の席上で賞状が贈呈されました。

まちの話題



熟練の技で見事に仕上がったしめ縄を奉納し、新年を迎える準備が整いました。

東町塩井神社 しめ縄奉納

12月12日(日)、東町の塩井神社では、恒例の伝統行事「しめ縄奉納」を行いました。

これは東町町内会(高橋浩明会長)主催事業で、この日も隣組長並びに氏子の皆さんが中心となってしめ縄を作り、白山神社の鶴巻宮司による祈禱後、鳥居に飾りました。



1月のお知らせ



今月の行事

(12月25日現在)

- 6日(木) 移動図書館アタゴール号来館
- 26日(水) 町内会長・団体長合同会議(予定)
- 詩吟研修……………13(木)、20(木)、27(木)
- 塩井ヨガサークル……………11(火)、25(火)
- ソフトヨガサークル……………6(木)、20(木)
- 毘沙門ラージ……………10(月)、17(月)、24(月)、31(月)
- 塩井麻雀愛好会……………12(水)、19(水)、26(水)
- 暁美都会……………12(水)、19(水)、26(水)
- 結の木ラージ……………8(土)、15(土)、22(土)、29(土)
- 燦燦サロン「プラス」…17(月)、21(金)

【塩井コミセン自主事業】

塩井コミセンパソコン寺子屋…7(金)、14(金)、21(金)

【第1回米沢市総合スポーツ大会(旧・市民総体)】

- スキー競技会 令和4年2月20日(日)開催予定
- 会場は小野川スキー場 種目は回転のみ。小学生は不参加となります。詳細は2月号でお知らせします。

市・県民税申告書の受け取りと申告相談受付

令和4年度分の市民税・県民税申告相談受付が、2月1日(火)から3月15日(火)まで**米沢市役所2階会議室を会場に行われます。**時間は、午前9時～午後3時30分まで。

塩井地区の指定日は、**2月22日(火)**です。

ご来場の際は、マスク着用をお願いします。

なお、諸般の事情により市役所までいけない方のために、下記の3つの条件を満たした申告書を塩井コミュニティセンターで受け取り、市へ送ることも出来ます。

条件

- (1)申告書が封筒に入れてあり、のり付けされていること
- (2)封筒に申告者の住所、氏名が記載されていること
- (3)封筒の目立つ場所へ「申告書在中」の記載があること

※コミセンでの受け取りは令和4年度分までで、令和5年度分より廃止されることになりました。

▽指定日に申告できない方の平日受付日は

2月18日(金)、3月4日(金)、3月15日(火)

受付時間は9時～午後3時30分

▽午後5時～6時30分までの夜間受付日は

2月8日(火)、2月15日(火)、2月22日(火)、3月1日(火)

詳しくは『広報よねざわ』の1月1日号をご覧ください。
問い合わせ/市税務課市民税係Tel.22-5111

社会福祉協議会塩井支部&BS米沢第1団カブスカウト合同事業

心を込めて年賀状作り



12月5日(日)、塩井コミセンホールで、社会福祉協議会塩井支部支部長/高橋正昭さんとボーイスカウト米沢第1団団委員長/秋山栄祐さんの合同事業、毎年恒例の「年賀状作り」が行われました。

これは、地区の一人暮らしをされている高齢の方へ送る年賀状で、カブスカウト隊員の皆さんが心を込めて丁寧に描いていました。

年賀状は、民生委員児童委員によって配られることになっています。

塩井地区除雪対策委員会よりお願い

流雪溝等のふたは閉めまじよう

昨年末から雪が断続的に降っているため、家の周りの除雪や屋根等の雪下ろしに苦労されている方が多いと思います。

流雪溝等へ排雪をする方々へ、ふたはきちんと閉めて下さるよう、除雪業者の方から特段のお願いがありました。

ふたが半開きだと、段差が出来て除雪作業の妨げになったり、開いていると歩行者の通行に危険となったりします。

市土木課より

市道路

除雪モニター制度実施中

冬期間の交通安全と生活環境の向上、そして除雪業務をより効率的かつ迅速に対応するために、道路除雪モニター制度を今年も実施しています。

降雪状況、路面状況、吹き溜まり状況、そしてその他の除雪に関する要望を、「米沢市道路除雪モニター調査票」を使い、市に報告する業務で、当地区は塩井コミセンが窓口となります。

除雪に関する地区内の状況や要望は、塩井コミセンへご連絡下さい。

やわらかく除雪について

押雪軽減支援制度も実施中

押雪軽減とは、道路除雪によって間口にたまる雪の量を少なくすることです。(押雪の軽減であり、雪を全く残さないというわけではありません。)

冬期間の間口除雪を実施することが大変な高齢者単身世帯や障がい者世帯について押雪軽減を行っています。

(車庫、空き家等の人が住んでいないところやアパートなどの集合住宅は除きません。)

押雪軽減を実施することで、近隣の住宅前の雪が多くなってしまったため、町内の皆様のご理解と協力が必要となります。

この支援を受けるには届出が必要で、個人ではなく町内会単位で受付を行っています。 「押雪軽減届出書」に記入して、町内会長を通じて届けて下さい。この届出書は市ホームページから印刷できます。

なお、塩井コミセンにも届出書のコピーを置いてありますのでご利用下さい。